

[illegible]

項目

特記事項

6

塗膜防水

ルーフィングシートの種類 ※表3.5.1～表3.5.3までによる
立上り部等の防水層撤去 ・行う ・行わない [表3.1.1]
立上り部等の保護層撤去 ・行う ・行わない
POS工法及びP0SI工法(機械的固定工法)の立上り部等の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした場合の既存防水層の処理 ※3.2.6(4)(ウ)(g)による
固定金具の材質及び形状 [3.5.2]
材質 ※防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板またはそれらの鋼板の片面及び両面に樹脂を積層加工したもの
厚さ(mm) ※0.4以上
S-M1及びS-M2の絶縁用シート及び可塑性移行防止用シートの材質 [3.5.2]
※発泡ポリエチレンシート
脱気装置の種類及び設置数量 ※製造所の仕様による (ステンレス製) [表3.5.3]
歩行の仕様 [表3.5.1]
※非歩行用 ・軽歩行用 (施工箇所:)
SI-M1及びSI-M2の防湿用フィルムの設置 ※設けない ・設ける [表3.5.2]
プレキャストコンクリート下地の目地処理(接着工法の場合) [3.5.4]
・行う (・図示) ・行わない
S-F1及びSI-F1のプレキャストコンクリート下地の入隅部増張り [3.5.4]
・行う (・図示) ・行わない
一般部のルーフィングシートの張付けで機械的固定工法の場合
建築基準法に基づく風圧力の(※1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法

防水層の種類 [3.6.3][表3.6.1～表3.6.3]

工法	種別	施工箇所	仕上塗料		高日射反射率塗料の適用	備考
			種類	使用量		
・POX	・X-1	図示	※2成分形アクリル樹脂系	※製造所の仕様による	○	改修用ドレン ・設ける ・設けない
・L4X	・X-1H ・X-2					
・PIY ・P2Y	※Y-2		・アクリル樹脂系			

絶縁工法における脱気装置の種類及び設置数量 ※主材料の製造所の仕様による [3.6.3]
ウレタン防水材 ※化学物質MOCAを含有しないもの
PIY工法又はP2Y工法の保護層の仕様 ※図示

7

FRP防水

ガラスマット ・1層タイプ ・2層タイプ
表面の仕上げ ・平滑 ・粗面
押え金物の材質 ※アルミニウム
押え金物の寸法 ※図示

8

シーリング

シーリング改修工法の種類 [3.1.4][3.7.4～3.7.7][表3.1.2]
○シーリング充填工法 ・シーリング再充填工法 ・拡張シーリング再充填工法
・ブリッジ工法
・エッジング材張り ・適用する [3.7.7]

シーリング材の種類、施工箇所 [3.1.4][3.7.2][表3.7.1]
※下表による(下表以外は表3.7.1による)

種類(記号)	主成分による区分	施工箇所
・SR-1	シリコーン系	
・SR-2		
・MS-2	変成シリコーン系	図示
・PS-2	ポリサルファイド系	
・PU-2	ポリウレタン系	
・		

仕上げを行わない箇所 () [表3.7.1]

シーリング材の目地寸法 [3.7.3]

箇所	打継ぎ/ひび割れ誘発目地	ガラス回りの目地	左記以外の目地
幅(mm)	※20以上	※幅及び深さ5以上	※10以上
深さ(mm)	※10以上	[5.13.3]による場合を除く	※10以上

接着性試験 [3.7.8]
※簡易接着性試験 ・引張接着性試験

材料 [3.8.2][表3.8.1]

材 種	寸 法	施 工 箇 所
・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)		※たてどい
・硬質ポリ塩化ビニル管カラー(ｶｰｰVP)		※たてどい
・硬質塩化ビニル雨どい		※軒どい ・たてどい

とい受金物及び足金物の材種、形状及び取付け間隔 [3.8.2]
材種: ※ステンレス製 ・溶融亜鉛めっき その他: ※表3.8.2による
防露材のホルムアルデヒド放出量 ※F☆☆☆☆ [3.8.2]
既存のといその他の撤去 ※図示 [3.8.3]
降雨等に対する養生方法 ※監督職員と協議による ・図示
鋼管製といの防露巻き ・表3.8.4による
たてどい受金物の取付け ・図示
ルーフドレンの取付け ・水はけがよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する。

9

とい

10

アルミニウム製笠木

種類 [3.9.2][表3.9.1]
・オープン形式(・押出250形 ・押出300形 ・押出350形)
・板材折曲げ形(・オープン形式 ・シール形式)
本体幅()mm 板厚(※2.0)mm
表面処理 種別 表5.2.2による()種
色合い等 ※標準色
既存の笠木等の撤去 ・行う(範囲 ※図示) ・行わない ・一時取外し再取付け[3.9.3]
新規アルミニウム製笠木の下地の補修工法 ※図示
板材折曲げ形笠木の取付方法 ※図示
笠木の固定金具の固定工法
建築基準法に基づく風圧力の(※1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法

11

保証書
(シーリング除く)

12

高日射反射率塗料塗り

受注者, 施工者, 材料製造所連名による 10 年保証(完成届提出日より15日後から)
JIS K 5675 (屋根用高日射反射率塗料)に適合するもの、または、グリーン購入法の高日射反射率防水に適合する保護塗料とする。

項目

特記事項

塗装改修工事

1

一般事項

2

下地調整

3

素地ごしらえ

4

錆止め塗料の種類

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆とする [7.1.3]
防火材料 [7.1.3]
・屋内の壁及び天井の塗装仕上げは、防火材料とする。
・次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:)

塗替えRB種の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す [7.2.1]
[7.2.2～7.2.7][表7.2.1～表7.2.7]

下地面の種類		下地調整の種別	ひび割れの補修
木 部	不透明塗料塗り	※RB種	・
	透明塗料塗り	・RA種	・
鉄鋼面		※RB種	・
亜鉛めっき鋼面		※RB種	・
モルタル面、プaster面		※RB種	・ ・行う ・行わない
コンクリート面(DP以外)・ALCパネル面		※RB種	・ ・行う ・行わない
コンクリート面(DP)・押出成形セメント板面		・RB種	・ ・行う ・行わない
せっこうボード面・その他ボード面		※RB種	・

[7.3.2～7.3.7][表7.3.1～表7.3.7]

下地面等		種別
木 部	不透明塗料塗り	※A種 ・B種
	透明塗料塗り	・A種 ※B種
鉄鋼面(DP以外)		・A種 ・B種 ※C種
鉄鋼面(DP)		・A種 ※B種 ・C種
亜鉛めっき鋼面		・A種 ・B種
モルタル面及びプaster面		・A種 ※B種
コンクリート(DP以外)・ALCパネル面		・A種 ※B種
コンクリート(DP)・押出成形セメント板面		・A種 ・B種
せっこうボード面・その他ボード面		・A種 ※B種

[7.3.3、7.4.2～7.4.3][表7.3.3、表7.4.1～表7.4.6]

塗装面		塗料	工程
鉄鋼面	SOP	塗替え	※C種
		新規見え掛り部分	※A種 ・B種
	DP	塗替え	※A種
		新規見え隠れ部分	1回目 Cs種 2、3回目 Ds種
	屋内(EP-G)	塗替え	※C種
		新規見え掛り部分	・As種 ※Bs種
	錆止め塗装のまま	塗替え	※C種
		新規見え隠れ部分	・A種 ※B種
亜鉛めっき鋼面	SOP	塗替え	※A種
		新規見え掛り部分	・A種 ※B種
	DP	塗替え	・Az種 ※Bz種
		鋼製建具	※Az種 ・Bz種
	屋内(EP-G)	塗替え	・Az種 ※Bz種
		鋼製建具以外	・A種 ※B種
	DP	塗替え	※Bz種 [表7.4.6]
		鋼製建具	※Bz種 [表7.4.6]
	屋内(EP-G)	塗替え	※Cz種 [表7.4.6]
		鋼製建具	※Cz種
	DP	塗替え	※Cz種
		鋼製建具以外	・A種 ※B種

項目

特記事項

5

塗装の種別

[7.3.2、7.5.2～7.13.2][表7.5.1～表7.13.1]

略 号	塗 装	塗装面	塗替え	新規
・SOP	合成樹脂調合ペイント塗り	木部(屋外)	・A種 ※B種	※A種 ・B種
		木部(屋内)	・A種 ※B種	・A種 ※B種
		鉄鋼面	・A種 ※B種	・A種 ※B種
		亜鉛めっき鋼面	・A種 ※B種	・A種 ※B種
		鋼製建具(亜鉛めっき鋼面)	※A種 ・B種	・A種 ※B種
・CL	クリヤラッカー塗り		・A種 ※B種	・A種 ※B種
・NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り		・A種 ※B種	・A種 ※B種
・DP	耐候性塗料塗り	上塗り塗料等級		
		鉄鋼面	表7.8.1	表7.8.1
		亜鉛めっき鋼面	表7.8.2	表7.8.2
・EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・A-1・B-2・C-1 ・A-2・B-2・C-2	・A-1・B-2・C-1
		コンクリート面	※B種	・A種 ※B種
		押出成形セメント板面	※B種	・A種 ※B種
		モルタル面	※B種	・A種 ※B種
		プaster面	※B種	・A種 ※B種
		せっこうボード面	※B種	・A種 ※B種
		その他ボード面	※B種	・A種 ※B種
		屋内木部	※B種	・A種
		屋内鉄鋼面	※B種	・A種 ※B種
		屋内亜鉛めっき鋼面	※A種	※A種 ・B種
・EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り	コンクリート面	※B種	・A種 ※B種
		押出成形セメント板面	※B種	・A種 ※B種
		モルタル面	※B種	・A種 ※B種
		プaster面	※B種	・A種 ※B種
		せっこうボード面	※B種	・A種 ※B種
・UC	ウレタン樹脂ワニス塗り	その他ボード面	※B種	・A種 ※B種
			※B種	・A種 ※B種
			※B種	・A種 ※B種
・ビグメントステイン塗り			表7.12.1	表7.12.1
・WP	木材保護塗料塗り		※B種	・A種 ※B種
CL	A種の場合の着色に用いる塗料の種類			
UC	着色 ・適用する			

工 事 名

第六小学校東舎防水改修工事

係

係 長

課長補佐

課 長

図面番号

高知市 都市建設部 公共建築課

図 面 名

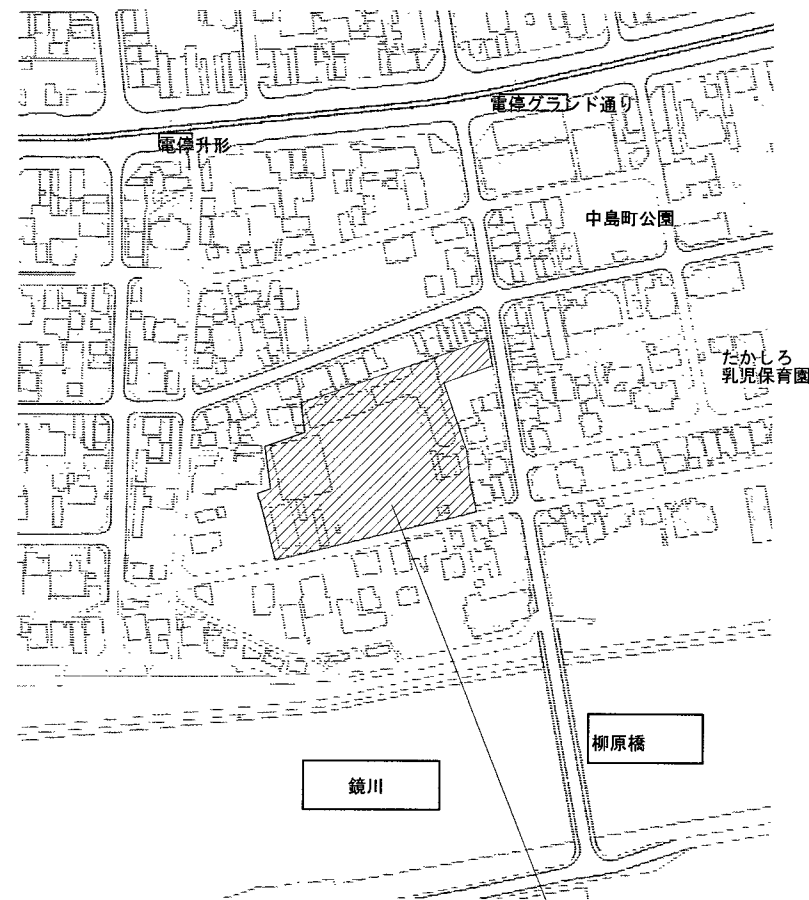
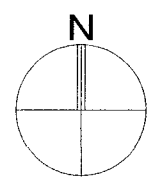
改修特記仕様書 (3)

2026.07 縮 尺

作 図

年 月 日

A-03

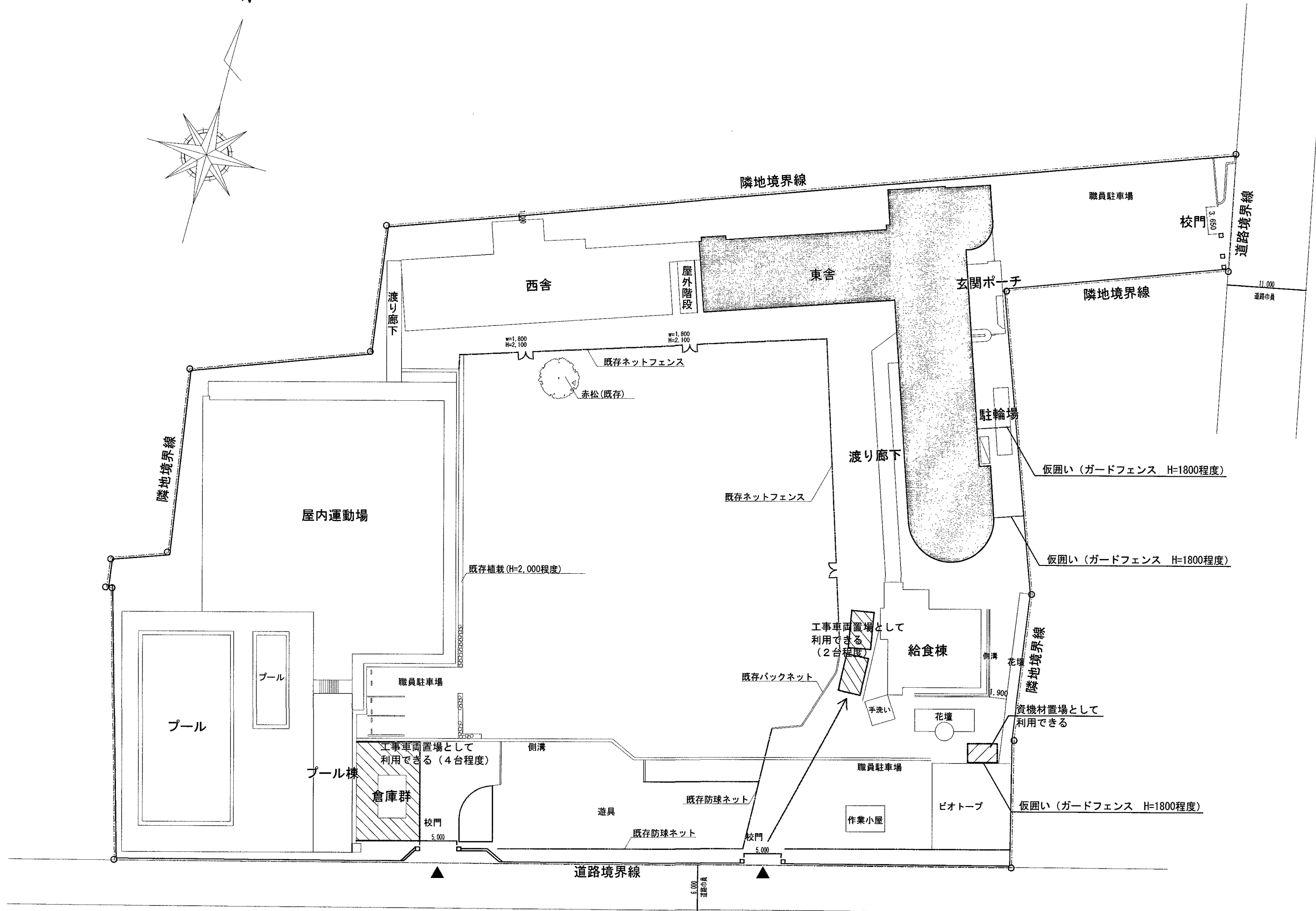
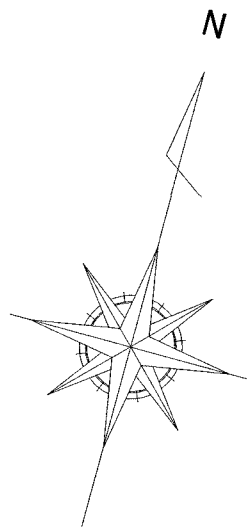


工事場所：第六小学校

付近見取図

- 工事建物を示す
- 足場設置可能場所を示す
- 工事車両出入口を示す

- 冬期休業期間（令和8年12月26日～令和9年1月7日）（作業可能期間）
- 7:45～8:30は工事関係車両の通行を行わないこと。
また下記の時間帯も同様とする。
 - ・水曜日 14:30～15:30
 - ・月、火、木、金曜日 15:00～16:00
- 現場作業不可日
下記の日には作業禁止とする。なお、学校行事予定が変更になる等、作業可能となる場合もあるため、事前に施設管理者に確認すること。
 - 令和8年11月15日終日、19日終日、26日終日
 - 令和8年12月2日終日、23日終日、24日終日、25日午前中
 - 令和9年1月8日終日、28日終日
 - 令和9年2月4日終日、5日終日、9日終日、28日終日
- 音出し作業（躯体の穿孔作業）不可日
下記の日には音出し作業禁止とする。なお、学校行事予定が変更になる等、作業可能となる場合もあるため、事前に施設管理者に確認すること。
 - 令和9年2月24日終日
- 音出し作業（躯体の穿孔作業）は15時から施工を行うこと。（休校日除く）
- 屋上パラペット笠木の施工時は教職員及び児童の安全を確保するため、落下事故防止策として施工箇所下に監視するものを配置する。
- 固定金具を屋根スラブに取り付ける作業は、直下に利用者のいない時間帯に行うこと。

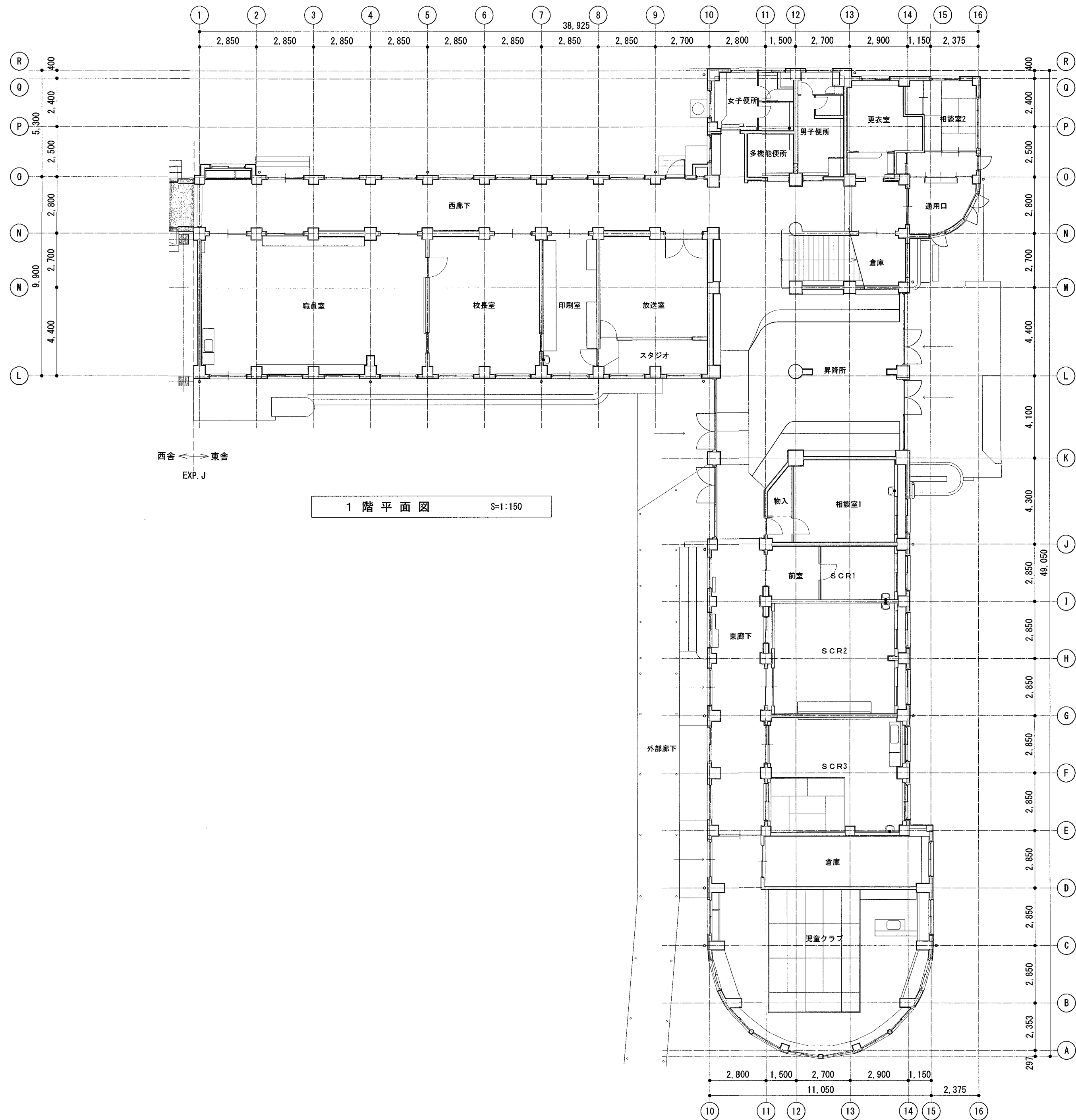


配置図 S=1:500

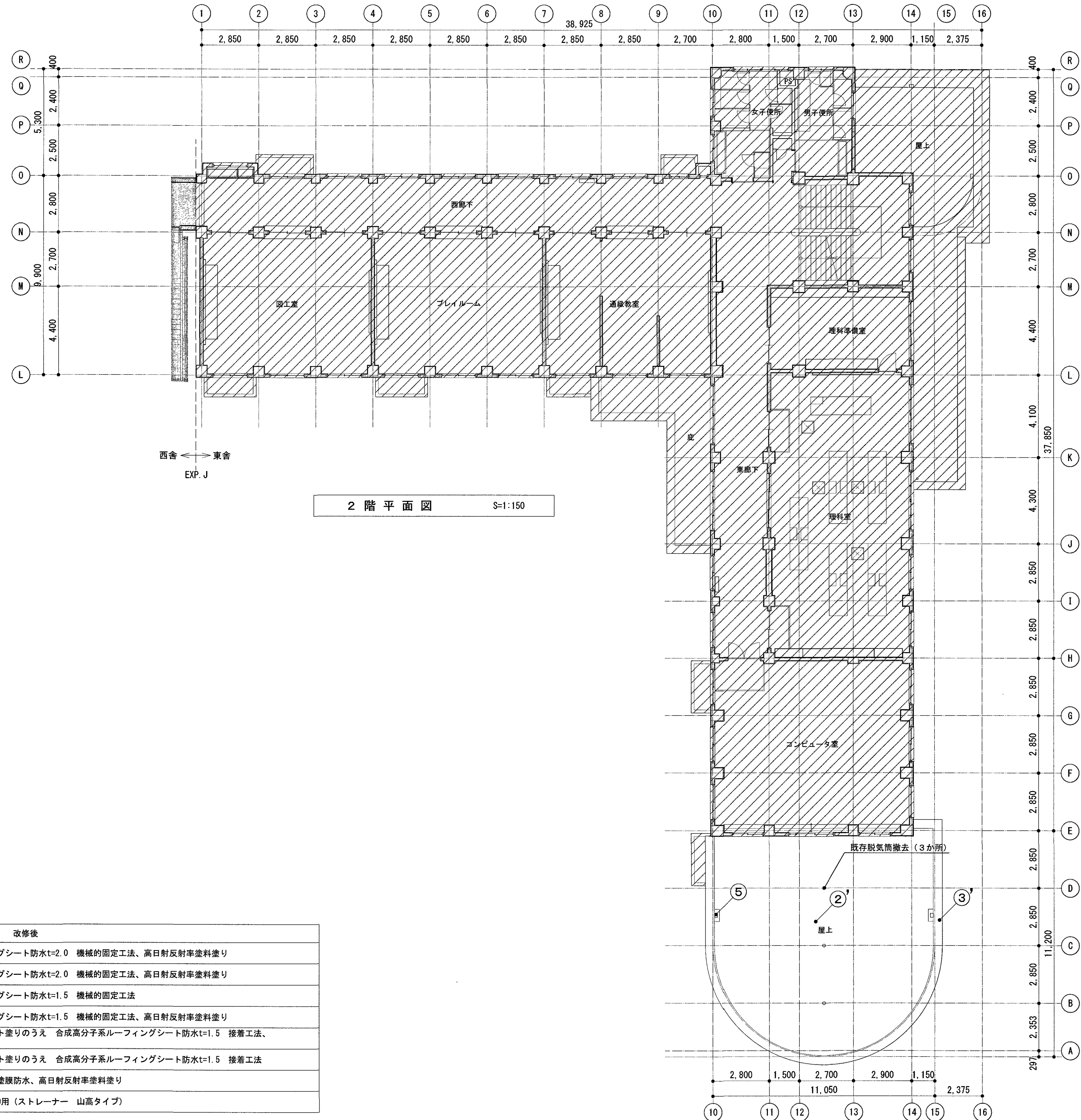
高知市 都市建設部 公共建築課

工 事 名		係	係 長	課長補佐	課 長	図面番号
第六小学校東舎防水改修工事		稲見	大下	電山	松本	A-04
図 面 名		付近見取図 配置図		縮尺 1:500		作 図
				令和 8 年 10 月 日		

参考図



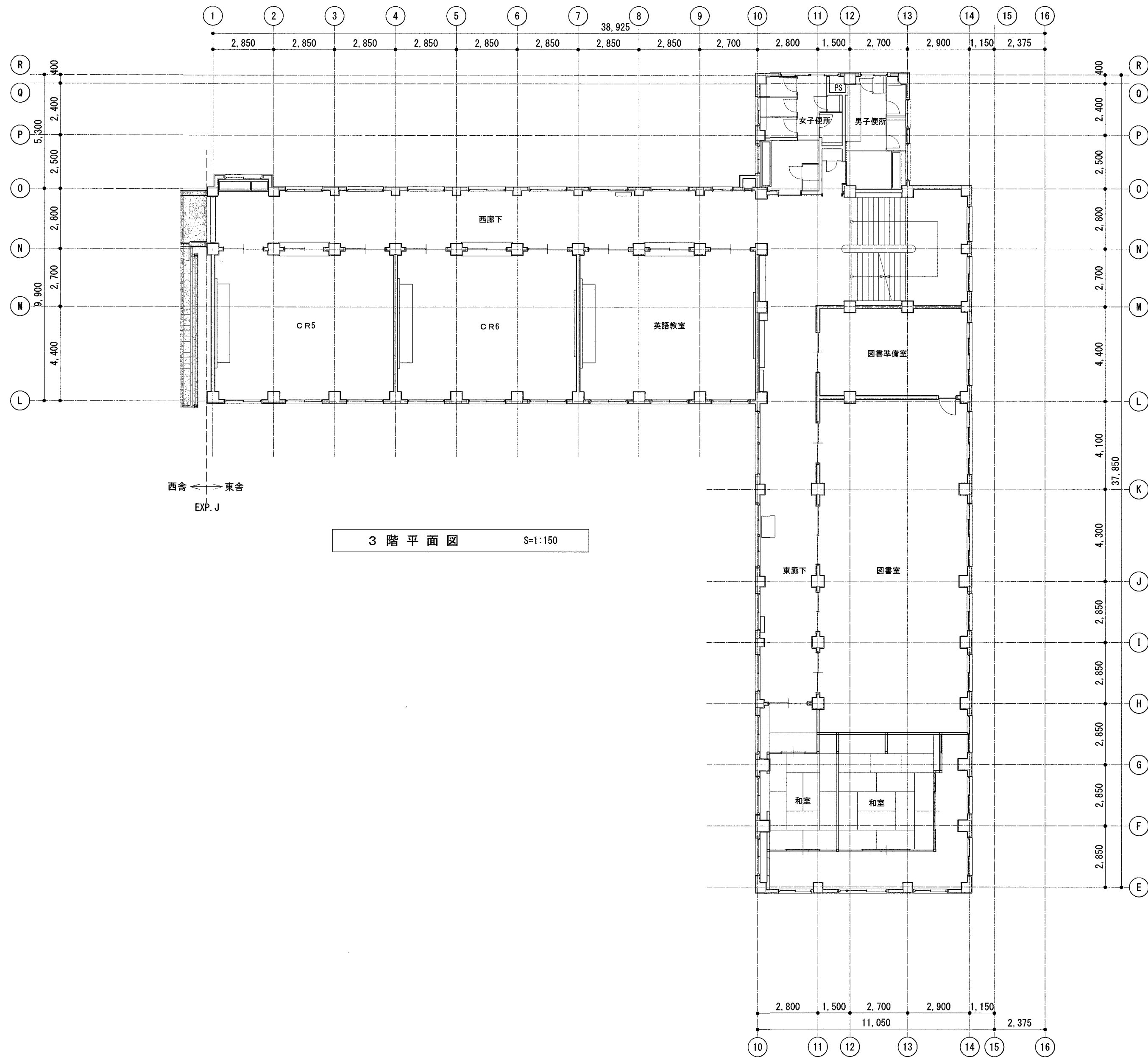
				高知市 都市建設部 公共建築課		工事名	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
						第六小学校東舎防水改修工事					A-05
				図面名 東舎 1階平面図 (参考図)		縮尺 1:150	作図 令和 8年 10月 日				



2 階 平 面 図 S=1:150

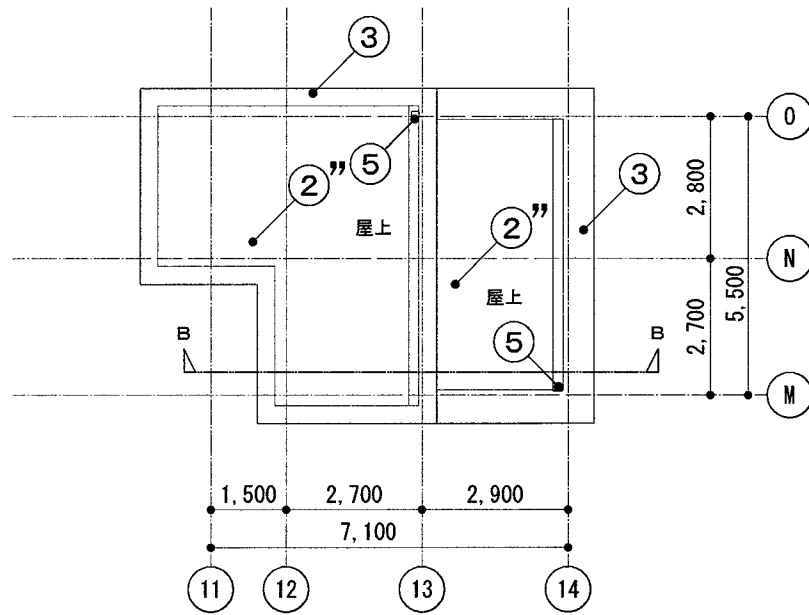
記号	改修前	改修後
①	合成高分子ルーフィング防水 上 耐候防滑ビニル床シート張りt=2.5 既存のまま	合成高分子系ルーフィングシート防水t=2.0 機械的固定工法、高日射反射率塗料塗り
②	合成高分子ルーフィング防水 既存のまま	合成高分子系ルーフィングシート防水t=2.0 機械的固定工法、高日射反射率塗料塗り
②'	合成高分子ルーフィング防水 既存のまま	合成高分子系ルーフィングシート防水t=1.5 機械的固定工法
②''	合成高分子ルーフィング防水 既存のまま	合成高分子系ルーフィングシート防水t=1.5 機械的固定工法、高日射反射率塗料塗り
③	合成高分子ルーフィング防水 撤去	ポリマーセメントペースト塗りのうえ 合成高分子系ルーフィングシート防水t=1.5 接着工法、高日射反射率塗料塗り
③'	合成高分子ルーフィング防水 撤去	ポリマーセメントペースト塗りのうえ 合成高分子系ルーフィングシート防水t=1.5 接着工法
④	ウレタン塗膜防水 既存のまま	水洗いのうえ ウレタン塗膜防水、高日射反射率塗料塗り
⑤	改修用ドレンヨコφ100用 撤去 (ストレーナー共)	改修用ドレン ヨコφ100用 (ストレーナー 山高タイプ)

参考図

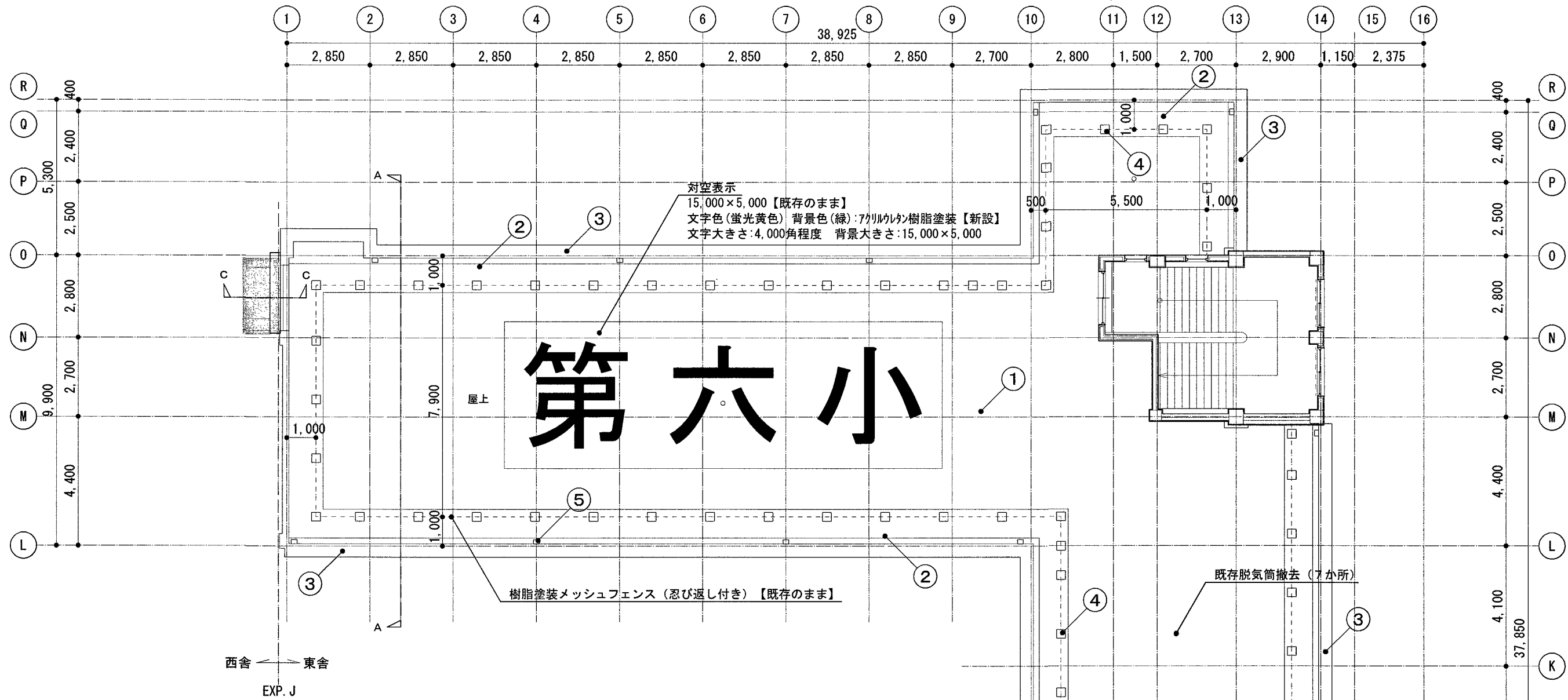


高知市 都市建設部 公共建築課

工事名		係	係長	課長補佐	課長	図面番号
第六小学校東舎防水改修工事						A-07
図面名	東舎 3階平面図 (参考図)	縮尺	1:150	作図	令和 8 年 10 月 日	



PH階屋上平面図 S=1:150

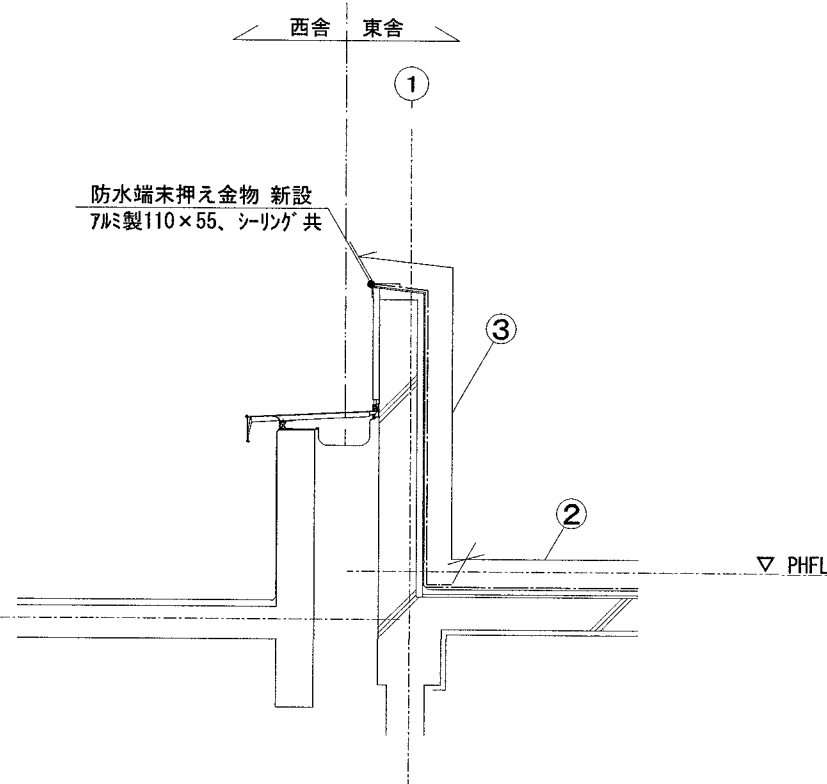
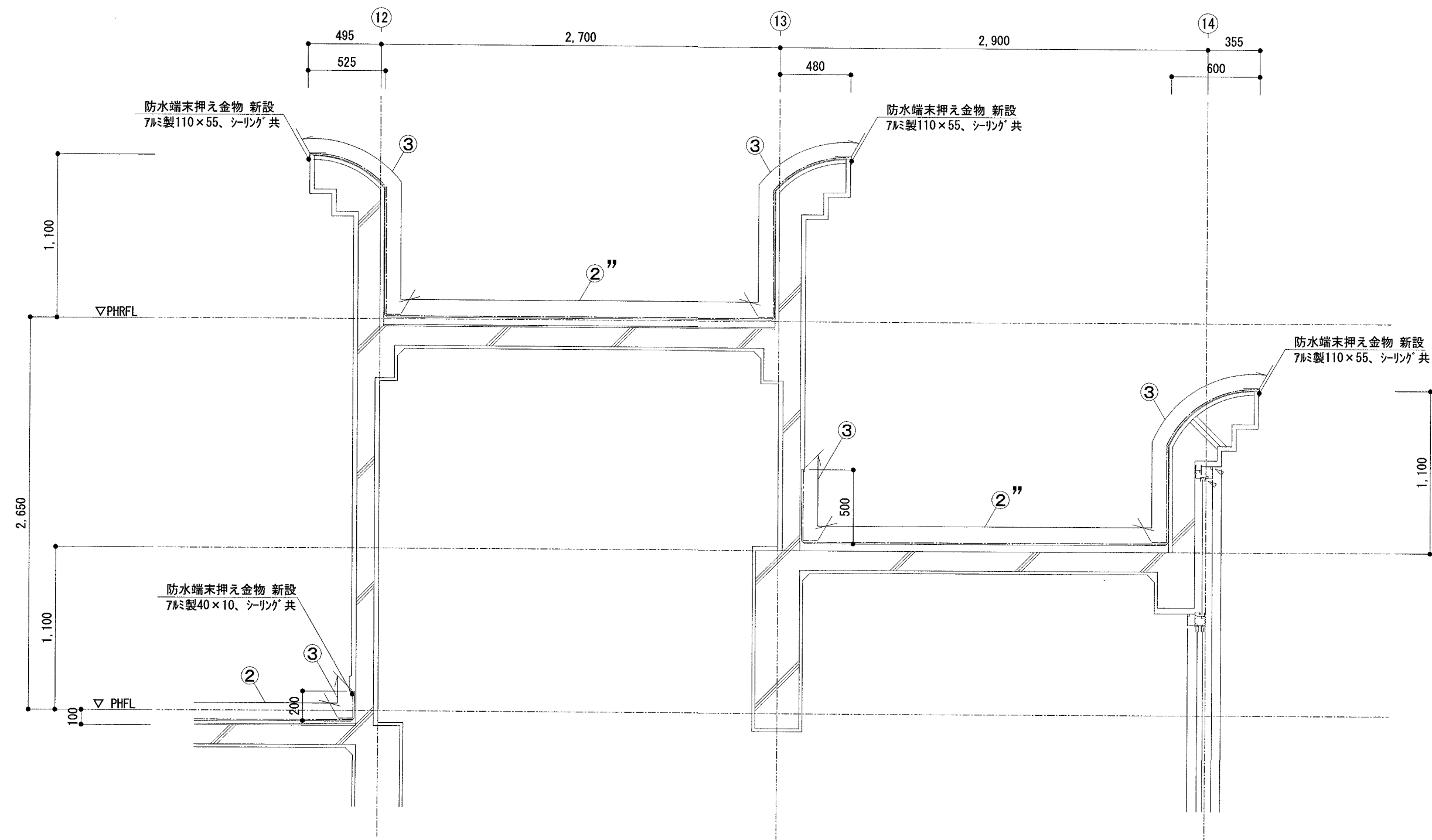


屋上平面図 S=1:150

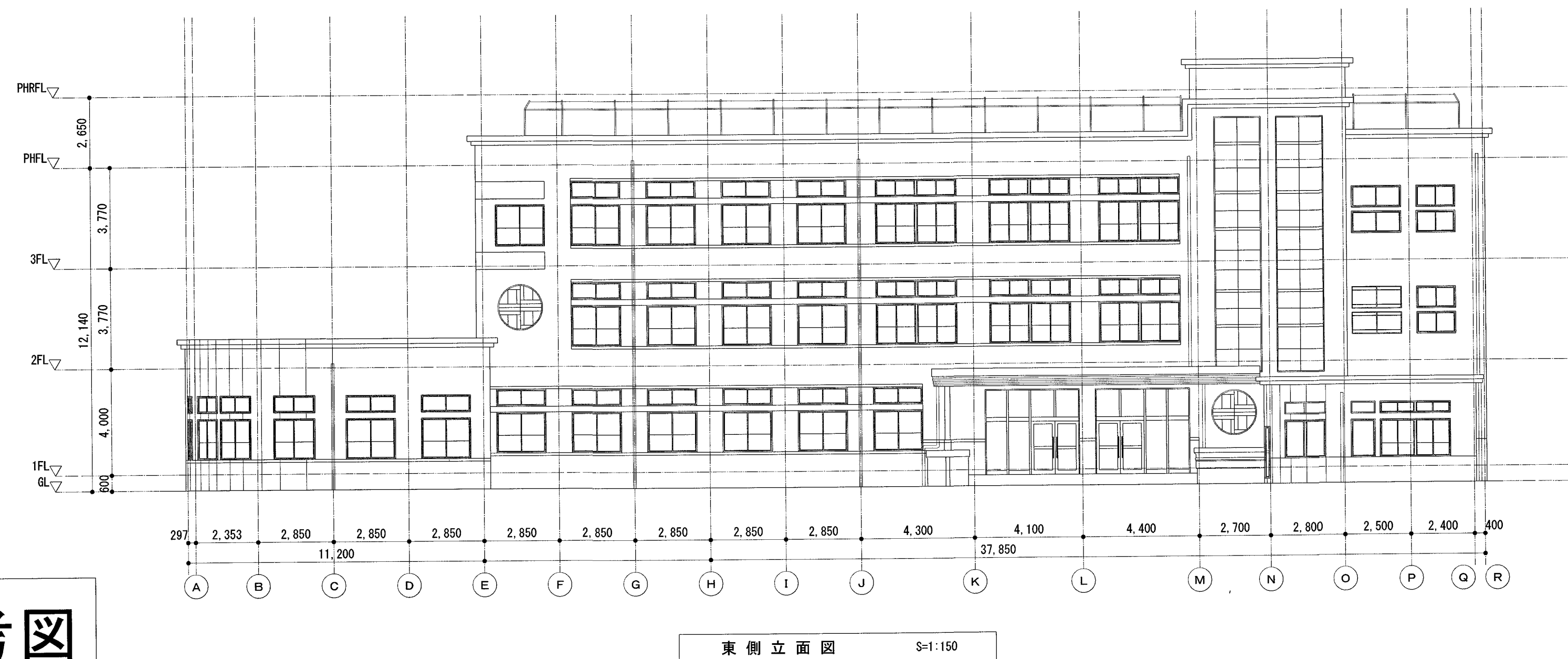
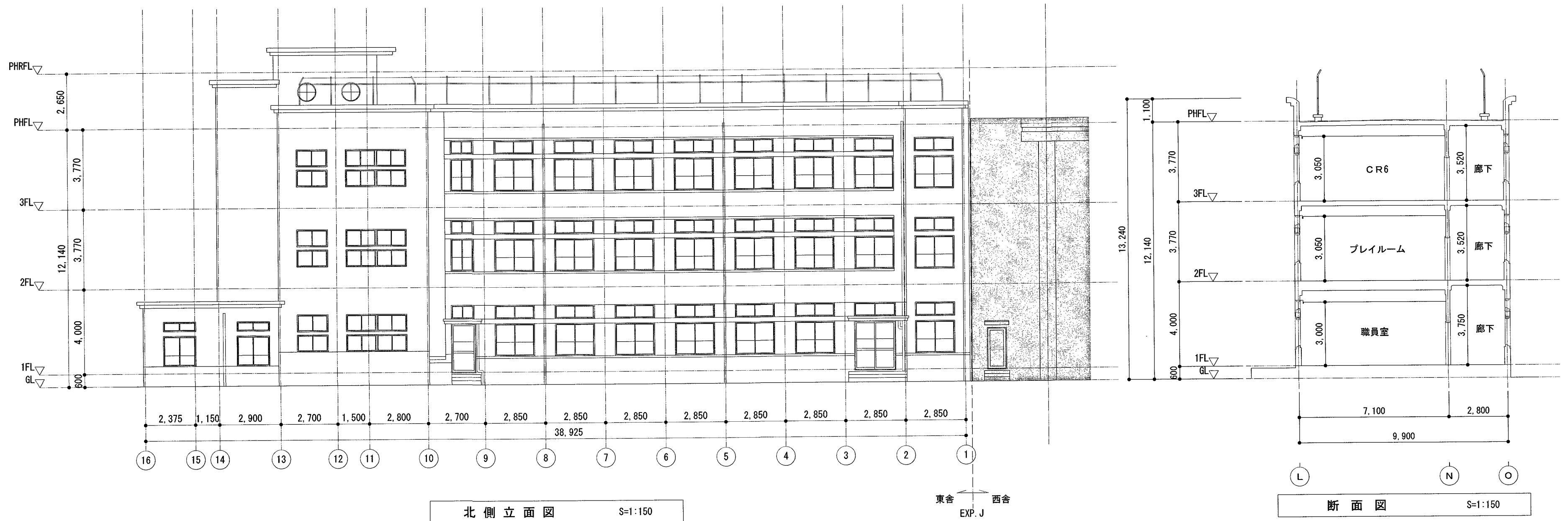
記号	改修前	改修後
①	合成高分子ルーフィング防水 上 耐候防滑ビニル床シート張りt=2.5 既存のまま	合成高分子系ルーフィングシート防水t=2.0 機械的固定工法、高日射反射率塗料塗り
②	合成高分子ルーフィング防水 既存のまま	合成高分子系ルーフィングシート防水t=2.0 機械的固定工法、高日射反射率塗料塗り
②'	合成高分子ルーフィング防水 既存のまま	合成高分子系ルーフィングシート防水t=1.5 機械的固定工法、高日射反射率塗料塗り
③	合成高分子ルーフィング防水 撤去	ポリマーセメントペースト塗りのうえ 合成高分子系ルーフィングシート防水t=1.5 接着工法、高日射反射率塗料塗り
④	ウレタン塗膜防水 既存のまま	水洗いのうえ ウレタン塗膜防水、高日射反射率塗料塗り
⑤	改修用ドレンヨコφ100用 撤去(ストレーナー共)	改修用ドレン ヨコφ100用(ストレーナー 山高タイプ)

高知市 都市建設部 公共建築課

工事名	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
第六小学校東舎防水改修工事	稲見	大下	電	松本	A-08
図面名 東舎 屋上平面図 PH階屋上平面図	縮尺 1:150	作図	令和 8 年 10 月	日	

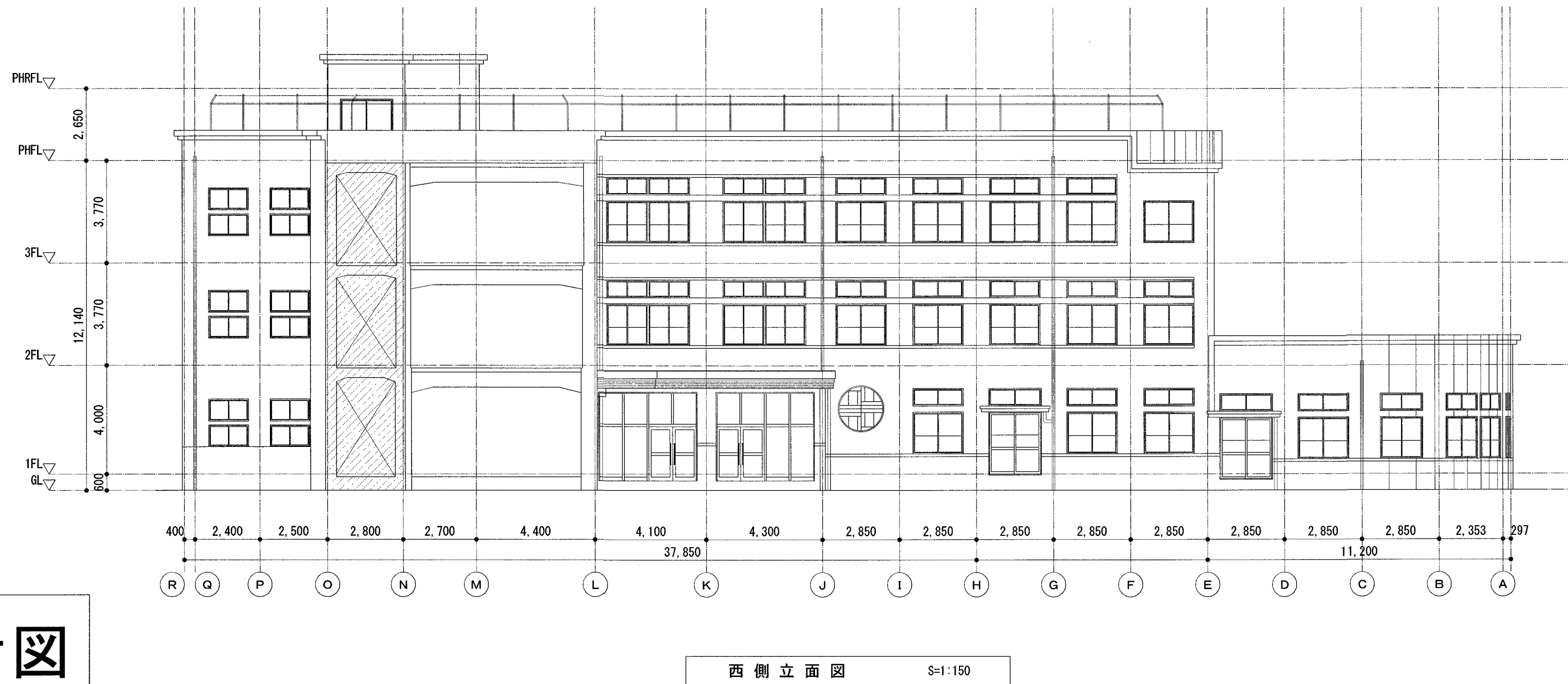
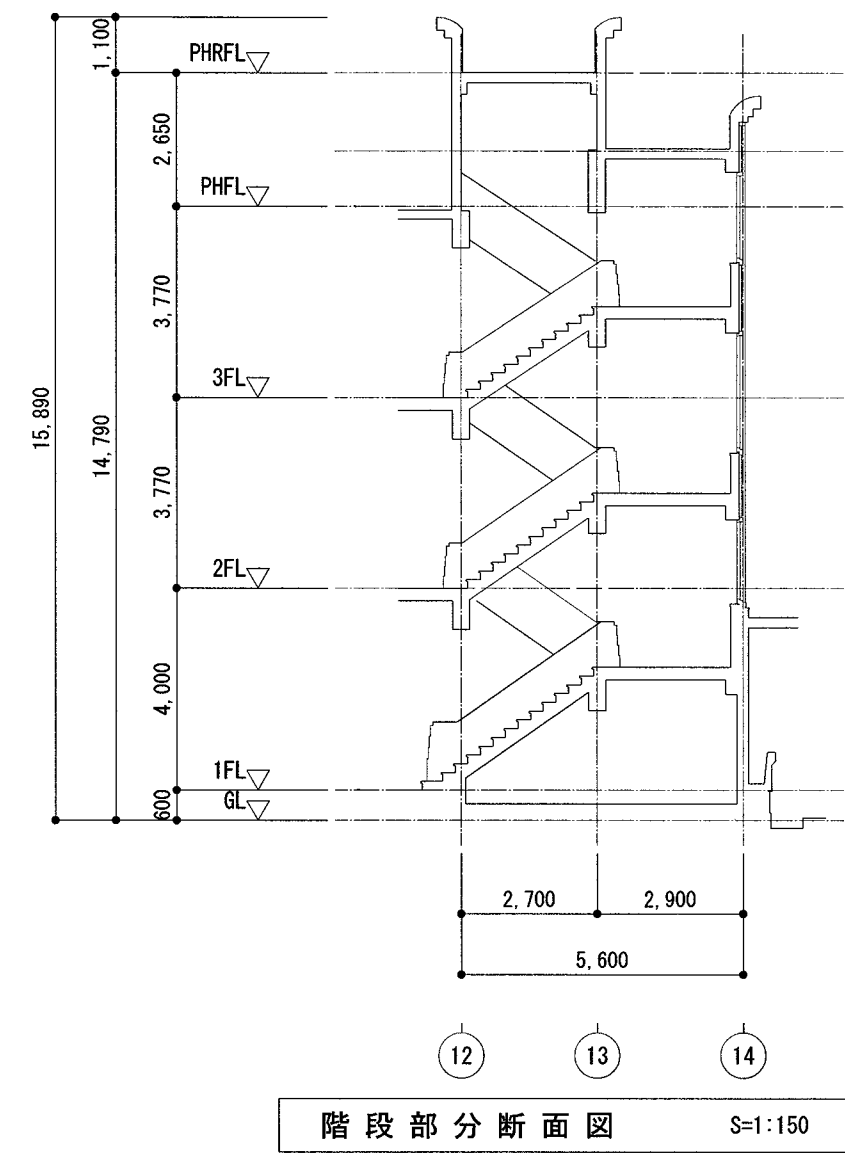
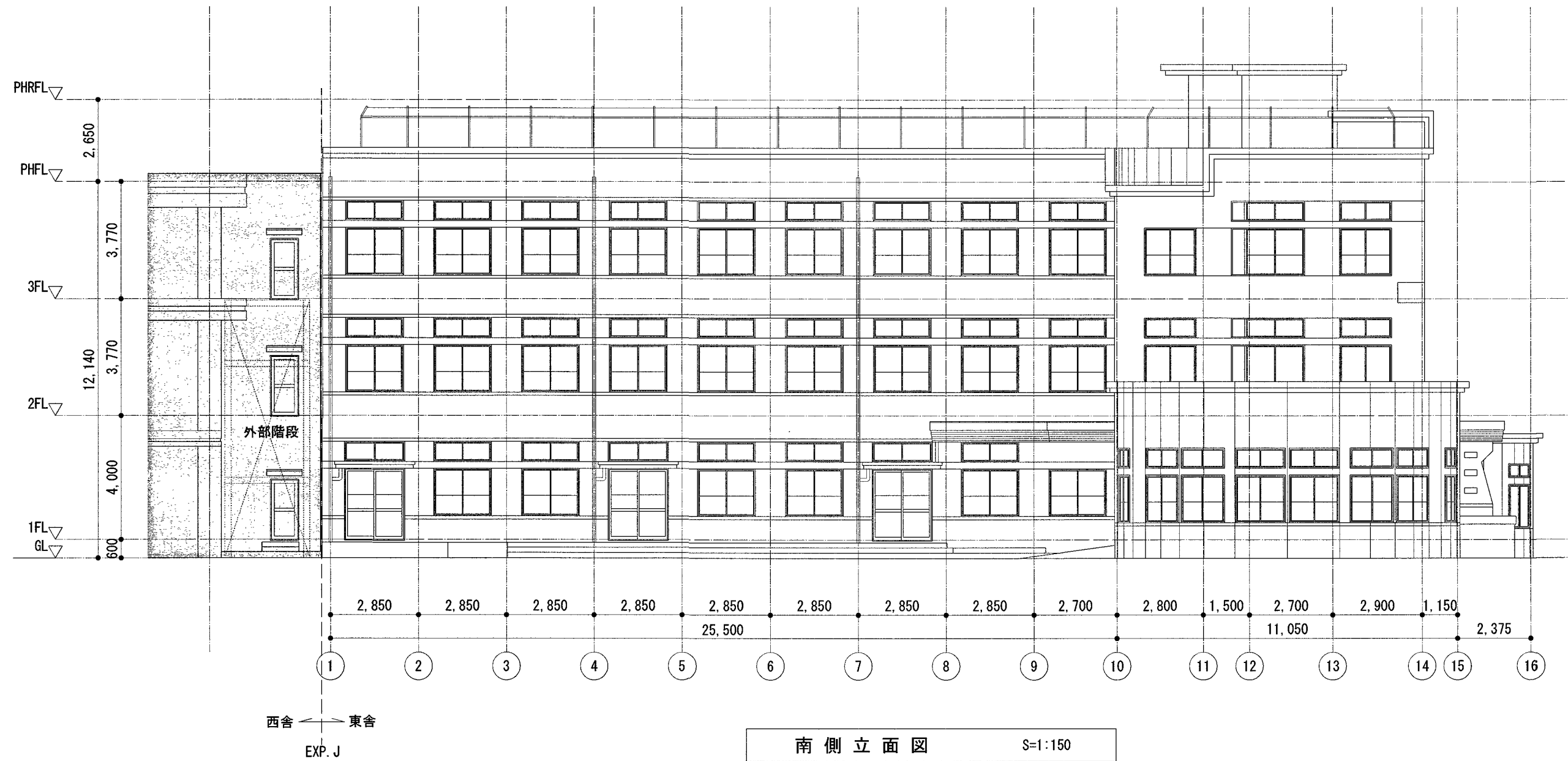


記号	改修前	改修後
①	合成高分子ルーフィング防水 上 耐候防滑ビニル床シート張りt=2.5 既存のまま	合成高分子系ルーフィングシート防水t=2.0 機械的固定工法、高日射反射率塗料塗り
②	合成高分子ルーフィング防水 既存のまま	合成高分子系ルーフィングシート防水t=2.0 機械的固定工法、高日射反射率塗料塗り
②''	合成高分子ルーフィング防水 既存のまま	合成高分子系ルーフィングシート防水t=1.5 機械的固定工法、高日射反射率塗料塗り
③	合成高分子ルーフィング防水 撤去	ポリマーセメントペースト塗りのうえ 合成高分子系ルーフィングシート防水t=1.5 接着工法、高日射反射率塗料塗り
④	ウレタン塗膜防水 既存のまま	水洗いのうえ ウレタン塗膜防水、高日射反射率塗料塗り
⑤	改修用ドレンヨコφ100用 撤去（ストレーナー共）	改修用ドレン ヨコφ100用（ストレーナー 山高タイプ）



参考図

				高知市 都市建設部 公共建築課		工事名 第六小学校東舎防水改修工事		係	係長	課長補佐	課長	図面番号 A-11
						図面名 東舎立面図・断面図(1) (参考図)	縮尺 1:150	作図 令和 8年 10月 日				



参考図

				高知市 都市建設部 公共建築課		工事名	係	係長	課長補佐	課長	図面番号
						第六小学校東舎防水改修工事					A-12
						図面名 東舎 立面図・断面図(2) (参考図)	縮尺 1:150	作図	令和 8 年 10 月 日		